

2年生学年だより

大阪市立築港中学校
46期生 学年だより
2024.2.6
第25号

あべのタスカルで校外学習を行いました♪

5日（月）午前中にあべのタスカルで校外学習を行いました。震度7体験や、大阪で巨大地震と津波が起こった場合を想定した映画鑑賞などを通して、防災・減災について学びました。今日の学習を生かして家族と話し合い、災害時にどこに避難するか、どのような手段で連絡をするかを決めておきましょう。そして、今後30年以内に70～80%の確率で発生するといわれている南海トラフ地震に備えましょう。



みんなの感想

- ・今日のことを活かして、家族と話し合って避難場所などを決めようと思った。
- ・震度7の体験では、とても動きが激しく、ものをつかんでいないと立っていることができないほど大変だった。
- ・地震の映画は内容がとてもこわく悲しい映画で、現実でも起こるかもしれない気を付けていきたい。
- ・マップや非常食などを準備して、災害がきても大丈夫なようにしておきたいと思った。
- ・震度7の直下型地震は、横にゆれる地震よりも一つ一つのゆれがすごかった。
- ・家族と災害時の約束をつくったり、災害バッグの中身を確認するなど自分にできるところから始めていきたいと思った。
- ・港区は地面に多く水分を含んでいる土地なので、液状化が起こりやすいとわかった。
- ・南海トラフに備えて、テレビや家具の固定や避難場所の確認をし、家で話し合いたい。
- ・事前にどこが安全かを確認して避難ルートを作つておくことで、危険を回避できることを知った。